

2025 年 7 月 22 日

報道関係各位

GMO インターネットグループ株式会社

**日本から世界へ！GMO インターネットグループのホワイトハッカー集団が
世界最高峰のセキュリティカンファレンス「DEF CON 33」CTF へ参加！
～悲願の「DEF CON CTF Finals」優勝&各部門の競技制覇で技術力を世界に発信～**

“すべての人にインターネット”をコーポレートキャッチに、インターネットインフラ、インターネットセキュリティ、インターネット広告・メディア、インターネット金融、暗号資産の各事業を展開する GMO インターネットグループ（グループ代表：熊谷 正寿）の、GMO サイバーセキュリティ by イエラエ、GMO Flatt Security に所属するホワイトハッカーが、2025 年 8 月 7 日～8 月 10 日にアメリカ・ラスベガスで開催される世界最高峰のセキュリティカンファレンス「DEF CON 33」CTF ^(※1) に参加することが決まりました。

GMO インターネットグループは、「Blue Water」、「GMO イエラエ」、そして「GMO Flatt Security」のスポンサーとして、競技に集中できる環境作りを支援します。また、こうした取り組みを通じて、国内企業全体のセキュリティ強化や人材育成の加速につながることを期待しています。

(※1) CTF：「Capture The Flag」の略で、サイバーセキュリティ分野のコンテストの形式を指す言葉。



【「DEF CON」について】

「DEF CON」はエンジニア、研究者、政府関係者などのサイバーセキュリティの専門家が集まる、世界最大級の国際イベントです。1993 年から毎年アメリカで開催されており、世界的なサイバーセキュリティのコミュニティの成長と交流に貢献しています。

イベント期間中は、サイバーセキュリティに関する情報交換やハッキング技術の発表、サイバーセキュリティの技術を競うコンテスト（CTF）などが行われ、サイバーセキュリティ業界内で最も重要で影響力のあるイベントの一つとされています。

CTF は、予選を勝ち抜いてきたチームが出場する決勝戦である「DEF CON CTF Finals」と、テーマごとに分かれた Village の中で競うものがあります。

GMO インターネットグループでは、GMO サイバーセキュリティ by イエラエ、GMO Flatt Security の両社で約 200 名のホワイトハッカーが所属しています。今回その中から有志の選抜メンバーが、「DEF CON」優勝を目指し挑戦します。

【「DEF CON」参加を支援する背景】

GMO インターネットグループが CTF への参加を積極的に後押ししているのは、それを単なる技術競技としてではなく、実戦に近い環境でホワイトハッカーの技術力を鍛え、社会へと還元する重要な機会と位置づけているからです。サイバー攻撃が高度化・巧妙化する中、攻撃者と同じ視点に立ち、先を読み、対応する力がセキュリティには不可欠です。CTF への挑戦は、未知の脅威にリアルタイムで対応する力を磨く場であり、そこから得られる知見は、脆弱性診断やプロダクト開発など、日々のサービス提供に直結しています。

さらに、若手人材が世界の第一線に挑む経験を通じて成長し、それを日本全体の技術力向上へとつなげていくことも、大きな意義のひとつです

また、GMO インターネットグループは 2025 年 2 月より、グループ横断プロジェクト「ネットのセキュリティも GMO」を展開しており、「すべての人に安心な未来を」という理念のもと、信頼されるインターネット社会の実現を目指しています。世界最高峰の舞台で堂々と戦う姿は、GMO インターネットグループの高い技術力とセキュリティにける本気の姿勢を示すものであり、私たちのミッションそのものを体現する取り組みです。

【GMO インターネットグループからの参加チーム】

■ 悲願の「DEF CON CTF Finals」優勝を目指して各国から終結！

強豪ホワイトハッカーチーム「Blue Water」

「Blue Water」は GMO サイバーセキュリティ by イエラエに所属するホワイトハッカー王 瀚邦(Hanbang Wang/ワン ハンバン)が共同キャプテンを務める CTF チームです。チームには、GMO サイバーセキュリティ by イエラエ以外にも、様々な国籍のホワイトハッカーが参画しています。

直近では、2025 年 4 月 4 日～4 月 6 日にオンラインで開催された「Plaid CTF 2025」にて、参加 903 チーム中で 2 位と 700 ポイントの差をつけ世界 1 位となるほか、2024 年には「Blue Water CTF 2024」として自らハッキング大会を開催しました。

「Blue Water」は今回、「Plaid CTF 2025」にて優勝したことで、ラスベガスの会場で行われる決勝戦に招待されました。GMO インターネットグループでは、「Blue Water」のサポートを通して、サイバーセキュリティの更なる発展に貢献していきます。



■「DEF CON Cloud Village CTF」世界3連覇を目指す！

GMO サイバーセキュリティ by イエラエ 脆弱性調査研究チーム「GMO イエラエ」

チーム「GMO イエラエ」は、GMO サイバーセキュリティ by イエラエに所属するホワイトハッカーがサイバーセキュリティに関する情報発信や、セキュリティ対策サービスやプロダクトの提供を通じて、社会に還元することを目的とした、脆弱性調査・研究チームです。

「DEF CON」には3年連続で参加をしており、「Cloud Village CTF」では2023年・2024と2年連続世界1位を獲得しています。

国内外のセキュリティコンテストやバグバウンティ^(※3)に参加することで得られるサイバーセキュリティの知識と経験を蓄積してホワイトハッカーの技術力を高めるとともに、社会全体にサイバーセキュリティの知識の共有と技術向上に貢献する活動をしています。

(※3) 製品やサービスにおける脆弱性の発見者に報奨金を支払う公開制度



■"エンジニアの背中を預かる"使命のもと、「DEFCON AppSec Village」2連覇に挑む チーム「GMO Flatt Security」

GMO Flatt Security に所属するセキュリティエンジニアによる選抜メンバーで結成した CTF チームです。日々、サイバーセキュリティの知見向上と社会への貢献を目的に、国内外のセキュリティコンテストやイベントを通して技術研鑽と情報発信に取り組んでいます。

今回の DEF CON 33 では、「AppSec Village CTF」に、昨年優勝経験を持つ梅内をはじめとしたセキュリティエンジニアが現地・オンラインの両方から参加予定です。

引き続き、得た知見や経験を活かし、社会全体のセキュリティ向上に貢献してまいります。



【「DEF CON 33」参加に向けたメンバーのコメント】

■GMO サイバーセキュリティ by イエラエ 執行役員／CTO 小池 悠生

昨年に引き続き、「Blue Water」として「DEF CON CTF」の決勝戦に参加します。昨年は最終順位2位で、惜しくも優勝は逃してしまいました。

長年、「DEF CON CTF」の決勝戦では、同一チームによる優勝が続いており、これを覆して優勝することが、我々や「Blue Water」の悲願です。

雪辱を果たし、今年こそ優勝できるよう、全力で取り組んでまいります。



■GMO Flatt Security セキュリティエンジニア 梅内 翼

昨年度優勝することができた「DEFCON AppSec Village」の CTF に再度出場します。

この CTF は、一般的な CTF で問われるような「脆弱性を発見・攻撃」するスキルだけでなく、「発見した脆弱性を修正」するスキルが求められる珍しい形式の CTF です。

GMO Flatt Security が有するプロダクトセキュリティに関する専門性を活かして、今年も良い結果が得られるように取り組む所存です。



【これまでの主な CTF 成績】(<https://www.gmo.jp/security/ctf/>)

■ 2025 年

- ・ SECCON CTF 13 Finals 世界 1 位
- ・ Global Cyber Skills Benchmark 2025 世界 2 位

■ 2024 年

- ・ Hack the DRONE 2024 決勝 世界 1 位
- ・ DEF CON 32 Cloud Village CTF 世界 1 位
- ・ HTB Business CTF 2024 国内 1 位／世界 2 位
- ・ LINE CTF 2024 国内 1 位／世界 2 位
- ・ Automotive CTF 2024 グローバル決勝 世界 2 位
- ・ DEF CON 32 CMD+CTRL Cyber Range CTF 世界 2 位
- ・ HITCON CYBER RANGE 世界 3 位

【GMO サイバーセキュリティ by イエラエ】(<https://gmo-cybersecurity.com/>)

GMO サイバーセキュリティ by イエラエは、国内最大規模のホワイトハッカーで組織されたサイバーセキュリティのプロフェッショナルカンパニーです。GMO サイバーセキュリティ by イエラエは、「世界一のホワイトハッカーの技術力を身近に」を目指して、各種脆弱性診断、ペネトレーションテスト、セキュリティコンサルタント、SOC サービス、フォレンジック調査まで包括的にサイバーセキュリティ対策サービスをご提供します。

【GMO Flatt Security】(<https://flatt.tech>)

GMO Flatt Security は「エンジニアの背中を預かる」をミッションに、業界を問わず DX 推進・ソフトウェア開発のセキュリティを支援してきた、日本発のセキュリティプロフェッショナル企業です。セキュリティ製品の自社開発や様々な企業へのセキュリティ支援、徹底したユーザーヒアリングを通じて得た知見を元に、一つひとつの顧客組織に寄り添った伴走型のセキュリティサービスを提供しています。

【GMO インターネットグループのセキュリティ事業に関する取り組み】

GMO インターネットグループは、「すべての人に安心な未来を」という思いのもと、最先端のセキュリティ技術を駆使しあらゆる脅威に対抗します。グループパートナー8000人のうち、およそ1100人がセキュリティに係わる業務に従事している GMO インターネットグループが、皆様が安心してつながり、信頼で満たされたインターネットを守ります。

2025 年 2 月からは、グループ横断プロジェクト「ネットのセキュリティも GMO」を開始し、あらゆる角度からよりセキュアなインターネット環境を目指し、取り組みを続けています。

<https://www.gmo.jp/security/>

以上

【報道に関するお問い合わせ先】

●GMO インターネットグループ株式会社

グループ広報部 PR チーム 田部井

TEL : 03-5456-2695

お問い合わせ : <https://group.gmo/contact/press-inquiries/>

【GMO インターネットグループ株式会社】（URL : <https://group.gmo/>）

会 社 名	GMO インターネットグループ株式会社 （東証プライム市場 証券コード：9449）
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	持株会社（グループ経営機能） ■グループの事業内容 インターネットインフラ事業 インターネットセキュリティ事業 インターネット広告・メディア事業 インターネット金融事業 暗号資産事業
資 本 金	50 億円

【GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社】（URL : <https://gmo-cybersecurity.com/>）

会 社 名	GMO サイバーセキュリティ by イエラエ株式会社
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役 CEO 牧田 誠
事 業 内 容	■ Web アプリ及びスマホアプリ脆弱性診断 ■ ペネトレーションテスト ■ 不正利用(チート)診断 ■ IoT 脆弱性診断 ■ 自動車脆弱性診断 ■ フォレンジック調査 ■ CSIRT 支援 ■ クラウドセキュリティ診断 ■ クラウドセキュリティ・アドバイザリー
資 本 金	1 億円

【GMO Flatt Security 株式会社】（URL : <https://flatt.tech>）

会社名	GMO Flatt Security 株式会社
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役社長 井手 康貴
事業内容	■ サイバーセキュリティ関連サービス
資本金	4 億 3,042 万円（資本準備金含む）